

なぴあ

NAGASAKI
INTERNATIONAL
ASSOCIATION

VOL 98
2018.3



2018年1月13日(土) フェアトレードマーケット2018 ～買い物でできる国際協力～
ワークショップ「このTシャツはどこからくるの？」

Contents

●事業報告

- ・ 作ろう！日本の年賀状
～オリジナルの年賀状を送ろう～..... 2
- ・ フェアトレードマーケット2018
～買い物でできる国際協力～..... 2
- ・ カレンダー市2018 ～あなたもできる国際協力～..... 3
- ・ 国際交流スタート支援事業
「地図に飛び込め!!! Vol.1 World」を開催して 4

●これから開催されるイベントのお知らせ

- ・ 第10回～語り合おうin Nagasaki ～
外国人による日本語弁論大会出場者募集！..... 5

●協会からのお知らせ

- ・ 釜山国際交流財団理事長功労賞受賞..... 5
- ・ 「ながさき生活ガイドブック」/「病気になる時につかう本」/
「知っておこう！災害が起こるその前に!!」/の紹介 6
- ・ 業務支援ボランティアの募集..... 6

●世界でキラリ☆青年海外協力隊

- ・ Hola! Cómo está? (やあ！元気?) ◆
ニカラグアの妊婦さん、赤ちゃんが“笑顔”で幸せに暮ら
せるように..... 7

●協会から助成についてのお知らせ

●協会からのお知らせ

- ・ 賛助会員の募集..... 8

協会公式「facebook ページ」で
さまざまな情報を発信しています！

いいね！&
フォローをお願い
します♪



<https://www.facebook.com/nia.nagasaki/>



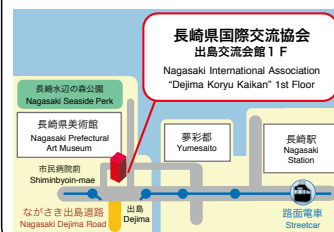
私たちは賛助会員として協会を応援しています

- ・ 安達株式会社
- ・ ヤナセ産業株式会社
- ・ 学校法人第二岩永学園
- ・ 佐世保厦門市青少年交流協会
- ・ 長崎空港ビルディング株式会社
- ・ 扇精光ホールディングス株式会社



公益財団法人 長崎県国際交流協会

〒850-0862 長崎県長崎市出島町2番11号



T E L 095-823-3931

095-823-3929

F A X 095-822-1551

E メール nia@nia.or.jp

HP <http://www.nia.or.jp>

FB <https://www.facebook.com/nia.nagasaki/>

事業報告

作ろう！日本の年賀状 ～オリジナルの年賀状を送ろう～



2017年12月10日(日)、長崎県内在住の外国人の皆様を対象に、折り紙アーティストの宮本真理子先生を講師に迎え、日本の文化に触れてもらうことを目的とした日本文化体験教室「作ろう！日本の年賀状～オリジナルの年賀状を送ろう～」を開催しました。当日は、中国、香港、コスタリカ、イラン、ベトナム、ザンビアの総勢12名の皆さんが参加し、折り紙と筆ペンを使った手作りの年賀状を作りました。



参加者の皆さんと記念の一枚！

参加者の皆さんは、筆ペンを持つのが初めての方も多く、最初に、「あけましておめでとう」や今年の十二支である「戌（いぬ）」などを練習しました。その後、先生に聞いたり、お互いに教え合ったりしながら、富士山、鶴、犬などを折り紙で折り、年賀状に自分好みのレイアウトで貼り付けて、オリジナル年賀状を完成させました。

皆さん、完成した作品をたくさん写真に収めていました。

このイベントを通して、参加者同士の新たな友情も芽生えたようで、今後さらに長崎での生活が豊かになることと思います！



筆ペンでの練習風景



真剣に折り方を聞く参加者



年賀状に折り紙をレイアウト中



完成した年賀状

フェアトレードマーケット2018 ～買い物でできる国際協力～

2018年1月13日(土)に開催したフェアトレードマーケットは、今回で5回目を数え、230名の来場客の皆さんで賑わいました。開催直前まで積雪があり開催が危ぶまれましたが、例年通り無事開催することができました。最近では、以前より「フェアトレード」という言葉を目や耳にすることが多くなりましたが、今回のフェアトレードマーケットを通じて、買い物でできる国際協力があることを知ってもらえるよい機会になったのではないかと思います。

また、同時開催のJICAデスク長崎によるワークショップ「このTシャツはどこからくるの？」も前回同様盛り上がり、中学生から社会人の方まで、楽しく「フェアトレード」について学ぶ有意義な時間となりました。

今年の出展者は、自家製天然酵母と焼菓子の店ちびころ（長崎市高平町2-2）、Charitable Trade（長与町嬉里郷763）、国際協力NGO NESTEP（店舗なし）の3団体と、初出展の旅するおやつ屋シエスタ（店舗なし）とトネタワ（長崎市蚊焼町329-1）の計5団体という顔ぶれでした。ネパールやバングラデッシュなどで作られた小物やアクセサリ、ボリビアのカカオを使ったチョコレート、スリランカの紅茶やカレーを使ったパンなどさまざまな国の多種多様なフェアトレード商品が販売されました。今年は、温かいコーヒーの販売もあり、来場客の皆さんは、コーヒーの香りと温かさに惹きつけられていました。



ワークショップの様子



会場の様子



色鮮やかな商品



「フェアトレード」ってなんだろう？

開発途上国の生産者や労働者の生活・労働環境の改善、自立を目指す公平な貿易のことです。私たちが日常生活でフェアトレードの商品を選ぶことが、継続的なサポートにつながります。

事業報告

▲▽ カレンダー市2018～あなたもできる国際協力～ ▲▽

2018年1月13日(土)～14日(日)に、「カレンダー市2018～あなたもできる国際協力～」を、学生国際NGO BOAT 主催、当協会共催で開催しました。このイベントは、さまざまな団体・企業等の皆様から無償で提供していただいたカレンダーや手帳を低価格で販売し、収益金を開発途上国の支援に役立てていただこうと実施しているものです。今年のカレンダー市について、主催の学生国際NGO BOATの秋月さんと田上さんがご報告します。

カレンダー市2018～あなたもできる国際協力～

学生国際NGO BOAT カレンダー市担当 あきづき 秋月 ふゆか 冬楓 たのうえ 田上 なな 奈々加

このたびは、国際協力イベント「カレンダー市2018～あなたもできる国際協力～」にご協力いただき、誠にありがとうございました。

私たち学生国際NGO BOATは、2004年のカンボジア災害支援をきっかけに設立し、被災地支援や開発途上国への支援をしています。また、私たちの活動を知ってもらうために出張事業も行っています。

この「カレンダー市」は、さまざまな企業・団体等の皆様からカレンダーや手帳を寄付いただき、安価で販売することを通じて国際協力を行うもので、その収益金はラオスやタイなどの支援先に寄付しています。今回で開催は12回目を数え、毎年恒例の国際協力イベントとなっています。

会場ではカレンダーと手帳を100円から500円で販売させていただきました。シンプルな無地カレンダーや、華やかな絵や写真付きのカレンダー、さまざまなサイズの手帳など、多種多様なカレンダー、手帳をさまざまな企業・団体等の皆様からご寄贈いただいたおかげで、来場者の方々もじっくり楽しみながら選ばれ、購入されていました。

今年は例年よりさらに寒い日の開催となりましたが、例年通り多くの方々にご来場いただき、総来場者数256名、総売上金額159,600円と盛況の内に終了しました。

イベントの初日には開場を待つ行列ができていましたが、来場者の中にはカレンダーを何点も購入さ

れる方や、特定の絵や写真入りのカレンダーに絞って購入される方をはじめ、毎年「カレンダー市」を楽しみにされている方が多くいらっしゃいました。

今回の売上金は、「特定非営利活動法人虹の種」によって運営されているタイの「虹の学校」への寄付金及び、現地での支援活動を行う際の費用として使わせていただきます。具体的な用途としては、同施設の維持費や「ふんどしプロジェクト」(※下記参照)で用いられる用具などの費用に使われます。

私たち学生国際NGO BOATは、新しい支援先であるタイの「虹の学校」を実際に訪れ、支援を必要としている子供たちの現状を自分たちの目で確かめ、どんなことができるかをしっかり勉強していきたいと思います。

私たちはこれからも積極的に活動を続けていきますが、その内容については学生国際NGO BOATのホームページ(<https://ngoboat.jimdo.com/>)にて、随時報告していきますので、ぜひご覧ください。

今回ご協力いただきました企業・団体等の皆様には、厚くお礼申し上げます。

今後とも私たち学生国際NGO BOATを何卒よろしく願いいたします。

※ふんどしプロジェクト…

「タイの貧困地域の子供たちに教育と仕事を！」を目的に、便秘や冷え性、肩こり改善、睡眠の質向上などの効果があるふんどしを草木染で制作・販売することを通じて行う国際協力プロジェクトです。



学生国際NGO BOATのメンバー



当日の様子



ふんどしプロジェクト

事業報告

国際交流スタート支援事業

地域で初めて実施する国際交流を支援しようと始まったこの事業は、当協会が事業実施のためのノウハウ提供などの人的サポートや財政的サポートを行いながら、民間団体による国際交流の初めの一歩を後押しするものです。

この支援を活用して初めての国際交流イベントを開催した長崎大学のサークル『長崎ブレイクスルー』の福井さんがご報告します。

「地図に飛び込め!!! Vol.1 World」を開催して

長崎ブレイクスルー ^{ふくい きょうか}
福井 杏花

私たち長崎ブレイクスルーは、グローバル人材の育成や地域経済の活性化、留学生の留学満足度の向上を目的としている長崎大学のサークルです。2017年4月にできたばかりの新しいサークルなので、活動実績は少ないのですが、2017年4月には新しく長崎大学にやってきた留学生の歓迎会を開催しました。そして、「長崎県内の留学生に、長崎でもっと楽しい思い出を作ってほしい!」という思いが強くなってきました。

今回、この国際交流スタート支援事業に応募したのは、さらに活動の範囲を広げて、留学生だけでなく、地域貢献もしていきたいと思ったからです。「国際色豊かな長崎に住んでいる子どもたちに、もっと世界を知ってほしい。」「外国人との国際交流を楽しんでほしい。」という思いから、『地図に飛び込め!!! Vol.1 World』を企画しました。

今回私たちは、2018年1月21日(日)に、長崎県国際交流協会から支援いただき、出島交流会館2階で、長崎県の子どもたちを対象に、世界各国から来た県内の大学の留学生や日本人学生、企業ボランティアのメンバーで各国の文化紹介やミニゲームといった内容で行いました。

ブースは、中国・台湾、エチオピア、ドイツ、ペルー、韓国、ベトナム、そして日本、長崎の8つのブースを用意しました。各ブースでは、正月文化や伝統的なおまつりについての紹介をしましたが、どのブースも、来場者の皆さんとともに盛り上がりしていました。また、来場者の皆さんには、留学生が作ったパネル展示でのクイズ、韓国のチェギチャギ(羽根蹴り遊び)、ペルーのSapo(コイン投げのゲーム)などの伝統的なゲームにも挑戦していただきました。

さらに、オリジナルのパスポートを子どもたちに配布し、各ブースごとにスタンプを押してもらい、全てたまったらお菓子をプレゼントしました。留学生にスタンプを押してもらって喜んでいる子どもたちの様子がとても印象的でした。

この他にも、民族衣装を着て写真を撮ってもらうフォトブースを設置しましたが、親子で世界の衣装を着て仲良く写真を撮る姿なども見られました。

今後も、この「地図に飛び込め!!!」を継続し、Vol.2、Vol.3と、回を重ねていけたらと思っています。ご来場いただきました皆様、本当にありがとうございました!



まずはパスポート作成を作ります



ドイツブースでのクイズ



日本ブース(福笑い)



民族衣装に着替えて一枚!



エチオピアブース

これから開催されるイベントのお知らせ

第10回 ～語り合おう in Nagasaki～ 外国人による日本語弁論大会 出場者募集！

応募締切：2018年5月7日(月) 必着 最優秀賞 賞金5万円



2017年（昨年）の日本語弁論大会の様子

【開催日時】

2018年6月16日(土)

13:30～16:00

【会 場】

国立長崎原爆死没者追悼平和祈念館
交流ラウンジ (B2F)

(長崎市平野町7-8)

【主 催】

外国人による日本語弁論大会実行委員会

(公財)長崎平和推進協会

(公財)長崎県国際交流協会

【問合せ先】

(公財)長崎県国際交流協会

長崎市出島町2-11

TEL: 095-823-3931

Eメール: nia@nia.or.jp

出場資格：原則として、次のすべての条件を満たす長崎県在住の高校生以上の外国人の方

①母語が日本語以外であること

②小・中学校において日本語での教育を受けていないこと

協会からのお知らせ ■釜山国際交流財団理事長功労賞を受賞しました！

2017年12月4日(月)、韓国釜山広域市にて開催されました釜山国際交流財団2017国際交流フェスティバルにて、当協会が釜山国際交流財団『功労賞』を受賞しました。

当協会と釜山国際交流財団は、2014年6月に友好交流協定を締結し、青少年交流などさまざまな分野での交流に取り組んでいます。昨年度・今年度は新たな交流にも取り組んでおり、今回の受賞となりました。

今年度は、『朝鮮通信使に関する記録』がユネスコ世界の記憶への登録が決定するなど、嬉しいニュースもありましたが、当協会はこれからも釜山との交流に取り組んでいきます。

なお、今回のフェスティバルの様子や釜山との交流事業の写真や動画などは、当協会公式『Facebookページ』でご紹介していますので、是非ご覧ください。

特に、今年度の『2017ながさきみなとまつり』での釜山のテコンドー公演団の公演動画は必見です！（Facebookアプリが入った端末で見ることができます。）



国際交流フェスティバルの参加者

外国人向けの役立つガイドブックを無料配布しています！

当協会では県内在住の外国人の方に役立つ3つのガイドブックを作成し無料で配布しています。長崎での生活で困っている外国人の方は近くにいませんか？そんな方にぜひ教えてあげてください！100部単位での配布も可能ですので、法人・団体の皆さまもぜひご連絡・ご活用ください。なお、全てのガイドブックは協会ホームページに掲載しています。

ながさき生活ガイドブック

長崎で生活するにあたり必要な基本情報をまとめたものです。在留に関することや市役所・役場でできること、日本の交通ルール、ゴミの出し方など、日本や長崎におけるルールやマナーを、このガイドブックで知ることができます。これを見れば、新生活における疑問や不安も解消できるはずです。長崎の生活を豊かにするために大活躍の1冊です！

対応言語：日本語・英語・中国語・韓国語

URL：<http://www.nia.or.jp/record/files/medias/07link/seikatugaido.pdf>

病院に行く時につかう本

このガイドブックは外国人の方が病院に行く時の不安を少なくするために作りました。病院に行く時に必要なもの、病院の種類、病状を伝えるためのイラストや体の部位と症状の一覧表などを掲載しています。問診表も入っているので、事前に記入しておけば病院でのスムーズなコミュニケーションにつながります。薄くて小さいサイズですので、1冊携帯しておくと、もしもの時に便利です！

対応言語：日本語・英語・中国語・韓国語

URL：<http://www.nia.or.jp/record/files/medias/iryoguide.pdf>

知っておこう！災害が起こるその前に！！

長崎では、毎年6月～10月にかけて多くの台風が来ますが、それに伴い、各地で洪水などが発生することがあります。また、日本は地震大国と言われており、2016年4月に発生した熊本地震では、長崎でも最大震度5強を記録しました。このガイドブックには、災害が起こる前に準備しておくことや、起こった時の対応方法などをまとめています。災害が起きてからでは遅い！まさに、“災害が起こるその前に！！”の1冊です。

対応言語：日本語・英語・中国語・韓国語

URL：<http://www.nia.or.jp/record/files/medias/07link/saigai.pdf>

業務支援ボランティア募集中！

協会では業務支援ボランティアさんを募集しています。トライアルも設けていますので、体験してみて判断いただいても問題ありません。

日本人、外国人は問いませんので、国際交流・国際協力などに興味のある方はぜひお問い合わせください！

※時間は13:00～16:00の3時間です。

※現在、以下のとおり募集しています。

●日本人枠 毎週水曜日〈祝日は除く〉

●外国人枠 毎週月曜日、木曜日、金曜日〈祝日は除く〉

業務支援ボランティアとは？

来客の方へのお茶出し、広報誌の管理や軽微な事務作業、交流フロアの清掃などをお手伝いいただく方のことです。2人でペアになってご担当いただきます。



世界でキラリ★青年海外協力隊



Hola! Cómo está? (やあ! 元気?)◆ ニカラグアの妊婦さん、赤ちゃんが “笑顔”で幸せに暮らせるように

中村 望美(なかむら のぞみ)さん

2015(平成27)年度2次隊・ニカラグア・助産師

世界中で活動するJICAボランティア。2015年9月から2年間、ニカラグアのチョンタレス県保健事務所に助産師として活動された中村さんにお話を聞きました!



ニカラグア共和国は、中央アメリカ中部に位置する共和制国家。北西にホンジュラス、南にコスタリカと国境を接し、東はカリブ海、南西は太平洋に面している。首都はマナグア。

(地図画像は外務省HP より)



Hola! Cómo está? (やあ! 元気?) 私が2年間、助産師として活動した中米ニカラグアの人々は、とても陽気で親しみやすく、同僚やホームステイ先の家族だけでなく、道端で会った人々から数えきれないほどの言葉をかけてもらいました。

配属先は、首都から140km離れたチョンタレス県フィガルパ市の保健事務所。フィガルパ市は1年を通して気温が30度近くのとて暑い地域です。

人々、気候、食物、習慣、そして医療の現場、すべてが日本とは異なり、着任後数か月は毎日が新しい発見の連続でした。そんな中で大事にしたことは、“日本での常識を押し付けない”ということ。なるべく現地の人々とともに過ごし、現地の人々が何を問題と捉えるのか、そしてその問題に対して実現可能な解決策をともに考えていきました。

安心・安全な出産を迎えるための妊婦さんへのクラスや、マタニティホーム（お産を待つ家）の利用啓発、青少年への性教育を行っていく中で、特に力を入れたのは、“教材”を使うこと。赤ちゃんや骨盤の人形、紙芝居、ポスターなどを作製し、帰国後も後任のボランティアや同僚が継続して使用してくれています。

日本へ帰国して早5か月。一人でも多くの妊産婦や赤ちゃんが“笑顔”でしあわせに暮らしてほしい!という想いで毎日活動をしていましたが、今振り返ると、陽気で愛にあふれたニカラグアの人々から私自身がたくさん“笑顔”にもらったように思います。



現地の妊婦さんたちに妊婦体操を教えている様子



田舎の妊婦さんへマタニティホームの利用啓発を行っている様子



青少年に対する性教育の授業の様子

協会から助成についてのお知らせ

国際交流応援プロジェクト ～2つのサポート～

1 国際交流スタート支援 ～あなたの初めての国際交流を応援！～

募集期間：2018年4月～6月（予定）

- ・企画・運営などをサポートします。
- ・上限10万円で実施経費の一部を助成します。
※対象となる経費が決まっています。

一緒に最初の一步を
踏み出しませんか？



初めての国際交流



海外からの留学生との交流

2 草の根国際交流支援 ～国際交流事業を行っているあなたを応援！～

募集期間：当協会のホームページ (<http://www.nia.or.jp/>) でご確認ください

- ・上限10万円で対象経費（講師などの謝礼・交通費、会場使用料など）の1/2以内を助成します。

末長い交流をしませんか？



海外のさまざまな食で交流



世界の言語との出会い

東アジア相互交流促進事業

募集期間：2018年4月～6月（予定）

日本・中国・韓国による相互交流支援 ～3か国での交流を応援！～

- ・対象経費について、1事業45万円以内を助成します。
- ・対象経費は中国及び韓国からの参加者の県内における宿泊費用です。
※1人当たり1泊の費用は、朝食代を含む1万5千円が上限です。

交流の方法はさまざま！
スポーツ・文化・芸術など

※上記プロジェクト及び事業は、長崎県の平成30年度予算の成立が前提となり、予算の成立状況によっては事業内容や実施時期等に変更が生じる可能性がありますので、ご注意ください。

お問い合わせ先：(公財)長崎県国際交流協会

【TEL】095-823-3931 【E-mail】nia@nia.or.jp 【HP】<http://www.nia.or.jp>

協会からのお知らせ

協会を応援くださる賛助会員を募集しています！

会費 個人会員：年3,000円 法人会員：10,000円

- ・賛助会員になって、長崎県の国際交流や国際協力の活動を支えたい、在住外国人の支援をしたいという方や詳細をお知りになりたい方は、是非、当協会までお気軽にお問い合わせください！